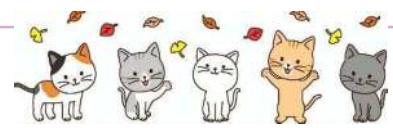


図書館から こんな本を

Vol.223 2021/11/2
甲南女子中高・図書館



食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋



『大人も知らない?ふしぎ現象事典』

「ふしぎ現象」研究会 編 ヨシタケシンスケ 絵 049/F



私達の身の回りには「よくあるけど」、名前を知らない現象がたくさんあり、誰しもが「またこの現象だ！」という体験をしています。この本は、そんな「不思議な現象」の名前を紹介しています。ヨシタケシンスケの絵も楽しく、面白い。「本屋にいるなぜかトイレにいきたくなる」現象には人の名前がついています。調べてみましょう。

『マンガでわかる!認知症の人が見ている世界』

川畠智 著 浅田アーサー 絵 493.758/K



認知症の症状は、4つの段階を経て悪化していきます。不安→不満→不信→不穏です。認知症の人が見ている世界がわかれれば、介護がずっと楽になります。認知症の人が愛おしくなります。マンガ形式で紹介していますので、わかりやすいです。

『みとりねこ』

有川ひろ 著 913.6/Ari



ストーリーテーラーが綴る7編、猫7匹の物語。きっとあなたの宝物になる猫とあなたの7つの物語。前作『旅猫リポート』外伝2編も収録。一人と一匹が見る美しい景色、会う懐かしい人々、心にしみるロードノベルの『旅猫リポート』もお薦めです。

『テスカトリポカ』

佐藤究 著 913.6/Sato



第165回直木賞受賞作。選考時に「あまりにも暴力シーンが多いのではないか」という反対意見も出、白熱しましたが、「スケールの大きい作品、ある意味で希望の物語とも捉えられる」ということで受賞に至りました。同時受賞作『星落ちて、なお』澤田瞳子著も配架しています。

『54字の物語』

意味がわかるとゾクゾクする超短編小説

氏田雄介 著 佐藤おどり 絵 913.8/U



『54字の物語』は、1つのお話が54字ピッタリで終わる超短編小説集です。1つの物語を読んだ後で「どういうお話なのか?」「登場人物はどうなったのか?」自由に想像してください。ページをめくれば、お話の「解説」が読めます。『怪』『参』『史』『ZOO』『旅する』『百』のシリーズもあります。また自分で物語を作ってみても面白いかも。

『新装版マンガ日本の歴史』

石ノ森章太郎 著 M210.8/S/1~17



漫画界のレジェンド石ノ森章太郎が全編書き下ろした日本の歴史、文庫本サイズで携帯しやすい。歴史が苦手な人は、このマンガから始めてみては、きっと歴史が好きになります。もちろん歴史好きの方にも面白いです。古代から現代までのシリーズです。

『いるのいないの』

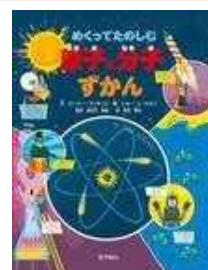
京極夏彦 作 町田尚子 絵 P91/K



おばあさんの古い家で暮らすことになった僕、ある日、家の梁の上の暗がりを見ていたら……。怪談絵本です。怖いです。同シリーズの『おろしてください』『悪い本』もお薦めです。来夏に「怖い本特集」をします。お楽しみに！

『めくってたのしむ原子と分子ずかん』

ロージー・ディキンス 文
ショーン・ニールセン 絵 P93/N



子どもも大人も楽しめる化学のめぐり絵本です。私たちのまわりのものは原子でできており、原子をまざるとびっくりな反応が起こり、原子がくっついて分子になります。原子と分子を楽しく学べます。この本のウェブサイトのユーチューブの猫が可愛い。必見です。

今月の新着から



自分にやさしく

- 『しんどい時の自分の守り方：10代から知つておきたいメンタルケア』 増田史 著 371.47/M
『漢方的おうち健診：顔をみるだけで不調と養生法がわかる』 櫻井大典 著 490.9/S
『精神科医が教えるストレスフリー超大全：人生のあらゆる「悩み・不安・疲れ」をなくすためのリスト』 樋沢紫苑 著 498.39/K
『正しい知識がわかる美肌事典』 永松麻美 執筆；櫻井直樹 監修 595.5/N



芸術の秋

- 『イラストで読むルネサンスの巨匠たち』 杉全美帆子 著 702.37/S
『もっと知りたいマグリット：生涯と作品』 南雄介 監修・著；福満葉子 著 723.358/M
『良い写真とは？：撮る人が心に刻む108のことば』 ハービー・山口 著 740.4/H

この人を知る

- 『猿橋勝子：女性科学者の先駆者』 清水洋美文；野見山響子 絵 289.1/S
『ホーキング、ホーキング：自らの神話を構築した天才の知られざる物語』 チャールズ・サイフェ 著；塩原通緒 訳 289.3/H
『武器ではなく命の水をおくりたい』 中村哲医師の生き方』 宮田律 著 333.8271/M

なぜ？

- 『なぜ外国人女性は前髪を作らないのか』 サンドラ・ヘフェリン 著 361.42/H
『日本人はなぜ欠けた茶碗を愛でるのか』 :日本のことがよくわかる本』 中山理 著 361.5/N
『極端豪雨はなぜ毎年のように発生するのか』 :気象のしくみを理解し、地球温暖化との関係をさぐる』 川瀬宏明 著 451.64/K



文学

- 『兇人邸の殺人』 今村昌弘 著 913.6/Ima/3
『あなたにオススメの』 本谷有希子 著 913.6/Moto
『パンダより恋が苦手な私たち』 瀬那和章 著 913.6/Sena
『シンデレラとガラスの天井：フェミニズムの童話集』 ローラ・レーン、エレン・ホーン 著；鷗田あきら 訳 933.8/L

絵本

- 『ながいながいねこのおかあさん』 キューライス ぶん；ヒグチユウコ え P91/H

文庫本

- 『マリス博士の奇想天外な人生』 キャリー・マリス 著；福岡伸一 訳 289.3/M
『あめつちのうた』 朝倉宏景 著 913.6/A
『護られなかつた者たちへ』 中山七里 著 913.6/ナ
『店長がバカすぎて』 早見和真 著 913.6/ハ

新書

- 『22世紀を見る君たちへ：これからを生きるための「練習問題」』 平田オリザ 著 370.4/H

今月号より「図書館からこんな本を」は、電子配信することになりました！教室には今まで通り印刷したものをお示しています。またバックナンバーは、図書館のHPから見ることができます。（学内のみ）



犬特集

ワンワン ワン

11月1日は犬の日です。

犬についての知識を身につけ、犬をかわい
がる日とされています。

そこで、犬のお世話の仕方、盲導犬・警察
犬といった働く犬の本、犬が登場する物語
やエッセイなど、犬に関するワンダフルな
本をあつめました!

あなたも犬の魅力にはまってみませんか？

